

おすすめ名物



加古川和牛
JA兵庫南や加古川市などが2003年(平成15年)に創設した牛肉の地域ブランド。
県内で生まれた但馬牛を自家配合飼料と加古川の伏流水で育て、肉質や霜降りの良さは最高級。ステーキやすき焼きに最高です！



地酒
加古川唯一の酒蔵で、創業約140年の老舗。地元の水・素材で丁寧に仕込む地産地消の酒「盛典」は、地元の人にも愛されるブランドです。

岡田本家
TEL 079-426-7288
住所 加古川市野口町良野1021
営業時間 9時～18時(土日祝10時～17時)
定休日 月曜日



志方いちじく
志方西地区で主に栽培されています。平成18年に兵庫県認証食品。朝早くから収穫した甘い完熟いちじくを近隣のスーパーやふあ〜みんSHOPで購入できます。



加古川パスタ
日本初の純国産パスタ「加古川パスタ」は加古川市の北部八幡町を中心に栽培された「セトデュール」のセモリナを100%使用しています。
八幡宮農組合
TEL 079-438-3950
住所 加古川市八幡町船町16



こちらもおススメ
新ご当地グルメ



加古川ギョウとメシ
2017年に誕生した新ご当地グルメ。その昔、市内の多くの精肉店で味噌漬の牛肉を販売していたことをヒントにメニューを考えました。味噌漬の牛肉を使用し、途中で味の変化を楽しめます。現在は市内10店舗以上で提供されています。





恵幸川鍋
2011年に加古川市で考案された地産地消・旬産旬消のご当地鍋。400年前から続く高松清太夫老舗の味噌と岡田本家の酒粕を使用しています。現在は市内外10店舗以上で「恵幸川鍋五訓」に則った個性豊かな鍋が提供されています。





お車でのアクセス
●大阪・神戸・明石から
阪神高速神戸線 第2神明道路 → 加古川バイパス → 加古川ランプ 一般道へ
●岡山・姫路から
山陽自動車道 中国自動車道 播但連絡道 姫路バイパス → 加古川バイパス → 加古川ランプ 一般道へ
電車でのアクセス
JR神戸線 土山駅・東加古川駅・加古川駅・宝殿駅
JR加古川線 日岡駅・神野駅・厄神駅
新幹線 西明石駅・姫路駅
山陽電車 別府駅・浜の宮駅・尾上の松駅

加古川観光協会のホームページ
加古川ええとこぽいっとなび
<http://www.kako-navi.jp/>





JR加古川駅 まち案内所
「まち案内所」は、JR加古川駅コンコースに設けられた案内所です。加古川の観光情報やホテルなどの施設の案内、グルメ情報など、多様なお問い合わせにお答えいたします。
■ご案内時間／9:30～18:00 ■年末年始休館
■TEL079-456-0222 FAX079-456-0226

「かつめしのたれ」好評販売中!
加古川市内のスーパーやネットショップでお買い求めいただけます。



ニシカツ食品 株式会社





ハリマ食品 株式会社





otafuku
小さな幸せを、地球の幸せに。



『加古川名物かつめしまっぷ』の制作にあたり、たれメーカーの各社様より協賛いただいています。

加古川の観光スポット



かくりんじ 鶴林寺
聖徳太子ゆかりの寺で、播磨の法隆寺とよばれています。国宝が2つ、重要文化財の建物が4つもあり、宝物館の貴重な収蔵物など見所たっぷりです。
TEL 079-454-7053
住所 加古川市加古川町北在家424
営業時間 9時～16時30分(17時閉門)
料金 入山料:大人500円、小中学生200円
宝物館拝観料:大人500円、小中学生200円
セット券:大人800円
(加古川市民であることを提示すると700円に)
定休日 なし



みとろ観光果樹園
初夏から秋にかけてすももやぶどうをはじめ、栗や柿の果物狩りができ、1日中楽しめます。フルーツパークには展望台やバーベキュー施設もあります。
TEL 079-428-2133(果樹園)
住所 加古川市上荘町見土呂835-4
営業時間 9時～16時30分
料金 果物により異なる(500円～)
定休日 シーズン中は無休
定休日 250台(無料)



升田山
標高約105mの低山で、山頂からは加古川の流れや平荘湖が一望できます。「八十の岩橋」と言われる自然にできた石段があり、播磨風土記には80人の神が天と地を行き来していたという伝説が記されています。
TEL 079-424-2170 (加古川観光協会)
住所 加古川市東神吉町升田87-5
定休日 6台(無料)



加古川総合文化センター
地域の歴史を紹介した博物館や宇宙科学館・プラネタリウム館、図書館、美術ギャラリー等の施設が集まっています。星の世界へ誘われるプラネタリウム館では、星座の紹介や楽しい番組の放映が行われます。
TEL 079-425-5300
住所 加古川市平岡町新在家1224-7
休館日 第2・4月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始
料金 博物館 無料
宇宙科学館 無料
プラネタリウム館(大人400円・こども100円4歳未満無料)
定休日 あり(1時間未満無料)



加古川海洋文化センター
海をテーマにした文化施設。クイズ形式で楽しめる「こちら海洋研究所」や子どもに人気の帆船アスレチック等、海について遊びながら学べる仕掛けがいっぱいの施設です。また、屋外には、小さなお子さまでも楽しめる水深30cmのじゃぶじゃぶ池があります。
TEL 079-441-0050
住所 加古川市別府町港町16番地
料金 入場無料
定休日 110台(無料)

加古川の名物



かつめしまっぷ

お皿の上にご飯を盛り、
ご飯の上にカツをのせ、
カツの上からタレをかけ、
付け合わせには
ゆでキャベツが一般的。
気軽に箸でいただきます！



加古川観光協会
〒675-0064 加古川市加古川町溝之口701 加古川駅前立体駐車場ビル2階
TEL079-424-2170 FAX079-424-2180



加古川名物 かつめしとは…

かつめしは、加古川市とその周辺で、多くの飲食店や家庭でも親しまれている郷土料理です。ご飯の上に叩いて平たくしたビーフカツをのせ、デミグラスソース系のたれをかけ洋皿にお箸で食べる、これがおおまかな「かつめし」の定義とされています。この洋皿にお箸というのは実に大きなポイントで、かつめしが、戦後間もない頃に加古川駅前の食堂で考案された「お箸で気軽に食べることができる洋食」というルーツからきていると言われています。今では、加古川市やその周辺の100店舗以上で食べることができます。また、スーパーでは専用のたれが販売され、家庭にも普及し、学校給食のメニューにも取り入れられています。かつめしはそれぞれの店に、それぞれのレシピがある料理です。このマップはそんなかつめしの食べ歩きができるように制作されました。このマップを片手にいろんなかつめしを是非、食べ歩きしてみてください。



キャラクター紹介



名前
性別
身長
生年月日
名前のいわれ
好物
趣味
特技
特徴

かつん
男の子
大皿
平成20年(2008)2月7日
かつめしの「かつ」からとった『かつん』とデミグラスソースの「デミ」からとった『デミーちゃん』
愛する加古川の名物かつめし
かつめし食べ歩き
かつめしダンス
加古川市内外のいろんなイベントに出没します。顔がごはんで出来ていて、その上にビーフカツ、ゆでキャベツ、デミグラスソースのたれがかかっています。

デミーちゃん
女の子
中皿

かつめしの動画紹介



加古川市民にとって、どれほど「かつめし」がなくてはならないものなのか。市民のかつめし愛を紹介する動画『加古川市民LOVESかつめし』をYouTubeで公開中。加古川観光大使の陣内智則さんが出演する動画も！

かつめしモニュメント



平成21年3月、加古川駅前ベルデモール商店街にかつん、デミーちゃんのモニュメントが完成！頭のカツをなでてあげると願い事がかなうとか…。

のぼり配布中

加古川観光協会は、私たちの愛する加古川の名物「かつめし」を広くPRするため「かつめし」を提供している飲食店の皆さんに「かつめしPRのぼり」を提供しています。
※初めてのぼりをご利用いただく店舗については2枚を無料で提供しています。

着ぐるみ 貸し出します！

イベント等でかつめしPRを行う団体へかつん・デミーちゃんの着ぐるみを貸し出しています。

